



各位

上場会社名 株式会社 リーガルコーポレーション  
 代表者 代表取締役社長 岩崎 幸次郎  
 (コード番号 7938)  
 問合せ先責任者 常務取締役 管理本部長 安田 直人  
 (TEL 047-304-7084)

## 業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年11月1日に公表した業績予想および2019年5月13日に公表した配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### ● 業績予想の修正について

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	31,000	300	400	100	31.67
今回修正予想(B)	30,300	0	100	△300	△95.01
増減額(B-A)	△700	△300	△300	△400	
増減率(%)	△2.3	△100.0	△75.0	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	32,934	878	1,031	512	162.48

#### 修正の理由

第3四半期までの連結業績につきましては、オフィスカジュアルの浸透やスポーツシューズ需要の継続に加え、対象顧客の節約・低価格志向の広がりにより、スーツスタイルに合わせた中・高価格帯の紳士のビジネスシューズや婦人靴全般が苦戦いたしました。また10月以降、天候不順や暖冬等気候変動の影響もあり、比較的高単価な冬物商材の動向が鈍く、加えて消費税増税の影響が想定以上にあり、低調に推移いたしました。

1月以降の動向につきましても、売上高におきましては、値ごろ感や機能性を重視した商品およびEコマースは堅調に推移する見込みですが、当社グループの主力である中・高価格帯のビジネスカテゴリー商品の市況は、消費税増税による消費マインドの冷え込み等もあり、引き続き苦戦が続くものと予想されることから、卸売・小売セグメント共に当初予想を下回る見込みであります。

利益面におきましては、広告宣伝費や人件費等の固定費削減を引き続き図ってまいります。減収に伴う売上総利益額の減少分を補うには至らず、また、滞留在庫品の削減化施策による売上総利益率の低下が予想されることから、各利益ともに当初予想を下回る見込みとなりましたので、通期連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

#### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2019年5月13日発表)	—	—	—	70.00	70.00
今回修正予想	—	—	—	50.00	50.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2019年3月期)	—	0.00	—	70.00	70.00

#### 修正の理由

当社は、当業界の収益が市況動向による影響を受けやすいことから、将来にわたり安定的な経営基盤の確保と競争力の強化のため、内部留保の充実に留意いたしますとともに、配当政策につきましては、安定配当の維持を基本方針といたしております。また、具体的な配当につきましては、業績を考慮し決定する方針を採っております。

当期の配当につきましては、通期業績予想を下方修正したことなどを勘案し、誠に遺憾ではございますが、1株当たり年間配当の予想を70円から20円減配の50円の予定に修正させていただきます。

(注)上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上